香美市文芸

【短歌】

楠瀬　兵五郎　選

0戦の玩具は孫のお気に入り先は見えねど未来に幸あれ　大石　綏子

宿坊の庭に降りきし幼子に「ここをはいて」とほうき渡さる　門田　明子

ひたすらに農に励みしわが生計護国神社に杖つき登る　北村佐喜子

ふるさとの野山のみどり色増しぬ子への便りに先づは其を書く　公文　正子

しばらくを畠に出ぬ間にブロッコリーは淡い黄色の花咲かせをり　高橋　章

跳ねながら貰はれゆきたるにしき鯉強く生きあれ池の辺に佇つ　武内　弘子

古民家の風貌残すレストラン窓にみどりの風が入り来る　竹村　咲子

かがまりし五体を伸ばし竿に干す野良着になげく農の歳月　出原　久子

連休日アンパンマンは大人気韮生の町は大賑わい　林田　幸子

教材にまご縫ひくれし単物袖の丸みも程良くよろし　松中　賀代

この春は病む日の長くストレスのたまりしままの柚子の剪定　坂本　好

早く起きて茶摘みし居れば囀りの小鳥の声に励まされつつ　有澤　春江

梅檀の実のゆれ動くを見て憶う働き者の夫婦の面影　門田　喜美

年老いて母の言いたること思う今更なんで雨降る午後に　鍵山　春子

子に釣りを誘われたれば病む妻の行くの一声何より嬉し　高野　和一

揉みたての新茶を抱いて娘の来たる老いし鶯しきりに鳴けり　西尾　玉喜

屋根よりも高い鯉幟生き生きと影を躍らす麦の穂波に　高野　澄子

退職の甥に畦塗り教へをり一枚二反の真四角な田　小松　隆之

久々に坂のぼり来て見てゐたりダムよりとどく若葉のひかり　谷内　務

継がれゆく命の絆しっかりと腕にぬくし安き寝息の　公文　千恵

ひとつ仕事を終えれば安き思いにて一日一日の過ぎてゆくなり　吉本　悦子

幾千の吐息つめたる風船は梅雨空の果てに吸はれゆくなり　山﨑　貴子

また一歩少年に近づく満六才濃紺のランドセル朝陽に光る　古川　安子

昭和の日イベント多く胸いたむわれの昭和も苦き思い出　有澤　泰子

無理すなと声かけくれし近所にも迷惑かけしを悔いつつ休む　横田直加子

入口のカーテンのすきよりこの日頃納屋に出で入る二羽のつばめは　山﨑　緑

乗り継ぎの三分間はきつかりと下りて上りて列車の着きぬ　竹村　稔美

取りくれし枇杷の香りよこの甘さ仕合せなれと味わい食みぬ　森　晶子

マスク着け登校の児等映りたり下火となりしかインフルエンザ　尾立　かよ

丹前のほころび拾い針刺せば病みし人らとの旧き思い出　伊藤　清子

母逝きて六年の月日たちまちに間近に迫るこの七回忌　高田　清子

桃の木にかわるがわるに来るすずめしだれし枝に揺れてついばむ　古谷　由美

愛玩にうそはあらねど繰り返し人は犬飼う特技のごとく　佐々木真里

つゆ入りの予報聞きつつハウス張る雨よけ苗のイチゴ守ると　小野川惠仁

愉しみて植ゑる早苗のふぞろひに体操服は泥に汚るる　都築　初代

カラカラと大地に命の種を蒔くここは四万十ケナフの迷路　宮地　亀好

生き生きと根付く稲田を見て立てりたち来る母をしばし偲びて　坂上のぶ子

あひ得たる歓びに今日の山くだる光は若葉に入りくむ湖に　小松もとみ

探り得し粘土の層は厚からず千年昔の採掘跡か　岡林　華伝

あしもとの落葉の底もたっぷりと夕べの雨の水蓄へむ　大石紗智子

大き呼吸ふたつの後に絶えしといふいまだ温とし額も手足も　大岸由起子

よろこびの少き時を重ね来て自己満足の花木の手入れ　鍵山　みつ

蒸気船模しし船に聞く開国のをみなの哀れ男の子の辛抱　佐竹　玲子

ためらひを打ち消すがにも片白草丈きほひつつはつ夏は来る　町　耿子

杏の実庭桜の実ゆすら梅花のあとはこれフルーツの園　山下　弓枝

雨長く降らぬ曇り日折り取りて蓬に蚋を打ち払ひゆく　楠瀬兵五郎

※俳句・短歌の応募は、企画課内広報委員会事務局まで。なお、選者の添削を不要とする方は添削不要と記してください。

図書館だより

市立図書館

第15回わくわく夏休み子ども読書クラブ

【日時】

8月6日（木）10時～

【場所】図書館香北分館

【内容】ストーリーテリング、手遊び、楽しい本の紹介、感想画など

【問い合わせ先】

香北分館☎59－4550

第6回　図書館まつり

【日時】

8月22日（土）9時30分～

【場所】市立図書館本館

【内容】ストーリーテリング、パネルシアター、工作など

【問い合わせ先】

市立図書館☎53－0301

※詳しい内容や募集要項は、後日学校を通してチラシを配布します。

自動車文庫のご利用を！

本館・分館に自動車文庫が巡回しています。巡回日程は市民カレンダーに掲載しています。

新着本の紹介（香北分館）

〔大人向け〕

▽ラストラン（志水辰夫）▽ローマ亡き後の地中海世界上・下巻（塩野七生）▽石原結實の病気を治す「野菜力」（石原結實）▽アメリカン・ゴッズ上・下巻（ニール・ゲイマン）▽一手千両―なにわ堂島米合戦（岩井三四二）▽龍神の雨（道尾秀介）

〔子ども向け〕

▽流氷の伝言―アザラシの赤ちゃんが教える地球温暖化のシグナル（小原玲）▽おむつをみせて！（ヒド・ファン・ヘネヒテン）▽マジック・ツリーハウス①～㉕巻（メアリー・ポープ・オズボーン）▽若おかみは小学生！①～⑫巻（令丈ヒロ子）▽ハナと寺子屋のなかまたち―三八塾ものがたり（森山京）▽魔術師ニコロ・マキャベリ―マジシャン―アルケミスト2（マイケル・スコット）

おすすめの1冊

旅ボン～　富士山編～

（作：ボンボヤージュ）

日本人として生まれて来たら誰もが憧れる富士登山。日本一の富士山に登って拝む御来光、一度は体験してみたい。でも、時間もなければお金もない、そんな時目にした一冊の本。

かわいいイラストで描かれた登山までの道のり。思わず「くすっ」と笑ってしまうこともあります。そしてやっぱりチャレンジしてみたい気持ちにさせてくれます。夢はいくつになっても持ち続けたいものです。

４０代女性（香美市勤務）

香美地区短詩型文学振興大会作品募集

『第3回香美地区短詩型文学振興大会』が開催されますので、次のとおり作品を募集します。

【日時】9月26日(土)13時～

【場所】

のいちふれあいセンター

【募集作品】

短歌・・・2首以内

俳句・・・3句以内

川柳・・・3句以内

※大会当日まで未発表作であること。できるだけ大会当日はご参加ください。

【対象】香美市、香南市内に在住または在勤の方、並びに出身者。

【申込方法】ハガキ（ハガキ大の用紙でも可）に作品を必ず楷書（新旧かな遣いを表示のこと）で書き、各部門別と作者の氏名・住所・電話番号を明記して、お申し込みください。

【締切日】8月21日（金）

【問い合わせ・申込先】

〒782－0017

香美市土佐山田町岩積36

5－1　香美市教育委員会

生涯学習課☎53－1082

星祭～旧七夕まつり～

吉井勇記念館

吉井勇が初めて猪野々を訪れたのは旧暦の七夕の日。

色とりどりの短冊が風に揺れ、その風情は捨てがたいものだったといいます。

吉井勇記念館では、旧暦七夕（今年は8月26日）を中心に、当時勇が見た昔ながらの懐かしい七夕飾りを、猪野々活性化委員会、猪野々老人クラブの協力によって再現します。

また、市内の小学生が書いた短冊も一緒に飾ります。

ぜひお越しになって、当館にて用意した短冊に、願い事や短歌・俳句を書いて飾ってください。

【開催時期】8月26日（水）～8月30日（日）

※8月29日(土)19時より、猪野々活性化委員会の皆さんが、記念館付近の水路に松明を灯します。幻想的な夜をお楽しみください。

【場所】吉井勇記念館および周辺地域

【問い合わせ先】

吉井勇記念館

☎58－2220